

長田 聡美 工学部 機械システム工学科 1年

ガジャマダ大学 9月1日から9月14日 14日間

### 日本語教室での指導内容

- ・50音（ひらがな、カタカナ）
- ・あいさつ
- ・動詞、形容詞
- ・日々使う会話文（自己紹介、道案内など）
- ・かるた
- ・折り紙
- ・日本の文化（袴、浴衣など）

始めは全員一緒に授業をしていたが、途中からビギナークラスとアドバンスクラスに分かれて授業をした。

ビギナークラスでは皆一生懸命話を聞いてくれ、わからないところはそのつど質問をしてくれた。

アドバンスクラスではほとんど日本語で話し、授業というよりは日本語での会話練習が多かった



### 日本語教室以外での現地での交流活動

土、日は多くの場所へ連れって行ってもらった。ボルブドゥール遺跡や海に行った。ガジャマダ大学の学生の友人などとも交流をし、多くの人と知り合うことが出来た。

また、ガジャマダ大学で知り合った学生とバスケットボールをした。そこで、他の大学からバスケをしに来ている学生たちと試合をした。スポーツを通して現地との学生と交流することが出来た。



### プログラムに参加した感想

本当に参加して良かったと感じている。最初は初めての海外ということで、不安でいっぱいだった。しかし、現地の学生の方たちはとても優しく接してくれた。私は英語が苦手なので、一度で英語の意味を理解できないことが多くあった。それでも私の話を一生懸命聞いてくれ、交流することが出来た。

### 自分の目標の達成や努力した経緯など

英語をあまり話せなかったので、相手の学生と目を合わせながら話すことを心がけた。また、どうしても理解できないことがあったときは、紙に書いてもらいながら会話をした。

### 今後の展望

英語を学ぶ大切さを強く感じた。いままでは、授業のためだけの英語の勉強しかしてこなかった。しかし、今回学生大使として留学したことで会話ができる英語を学びたいと思った。そしてまた、ジョグジャカルタに行き、今回思うように会話できなかった人たちと英語で交流したいと感じた。

